

反省

①・②昨日のサポートラインがレジスタンスラインとして上値が抑えられていることを最初の5本くらいで確認。

下落トレンド継続と判断して、ショートサインが出たためエントリー。

②で意固地にならずに、再度エントリーをしなかったのが良かった。

強いトレンドが発生せず、横横になるパターンと認識して撤退。利確出来るタイミングはあったが、スキャ目線でなく値幅を取りに行った取引だったため、損切になることはOK。納得できるコストを支払った。

③これは機械的に取引できた。(利確したいと100回は思いながら利を伸ばした)

チャンスでエントリーして、チャンネル下限ラインで反発したため底かなとは思ったが、トレンド転換サインが出るまで絶対に利を伸ばすと心に決めて利確せずホールドした。自分的に完璧な取引だった。

自分のテーマは利を極限まで伸ばすこと。そうするためには、絶対に底では売れない。

再現性が高く、利を伸ばすためにはトレンド転換サインが出るまでホールドの一択。(正直底で売れなくて悔しい)

④トレンド転換を確認したためエントリー。しかし、買い圧が弱く横横になるパターンかなと思い同値撤退... 少し下落して行って売り圧がやっぱり強いなとみえた。でも5日線を割ることなくサポートされている所を確認した段階で再度買いエントリーして、最低でも5日線割れるまではホールドという風にすべきだった。

下目線のバイアスがかかりすぎていた。やはり自分の感情は相場に何の意味もなさない。

事実が全てなんだから、トレンド転換のサインが出たらだましが確定するまでは握りたい。初動が起る前の段階で、転換サインに気づいていて、強いトレンドが発生する可能性に気付いていたのにエントリーできなかった自分が情けなかった。

悔しかったが、こういうパターンで上昇後に入っても振り落とされて損切だけになってきたから、収支バリアを加味して、この動きがだましであると仮定したときの損切額を考えるとエントリーできなかった。

自分のメンタルを継続的に保つために、大勝を捨てて機会損失を取った。

次似た場面が来たら、対応できると思う。

2026.6.5 取引銘柄5分足

